

令和 3 年度
事務事業評価シート
中央公民館
(図 書 館)
歴史民俗資料館

総合評価ランク

A	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている
B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている
C	成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多い
D	成果がほとんど上がっておらず、抜本的な見直しが必要

野辺地町教育委員会

目 次

1 一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	
（ 1 ） みんなの教室（中央公民館）	67
（ 2 ） 野辺地町文化祭（中央公民館）	68
（ 3 ） 成人式（中央公民館）	69
（ 4 ） 各世代に対応した図書館事業の実施（図書館）	70
（ 5 ） 各種広報活動の充実（図書館）	71
2 次世代を担う青少年の育成	
（ 1 ） 文化少年団活動（中央公民館）	72
3 地域を支える人材の育成	
（ 1 ） 図書館サークル・おはなしボランティアの育成（図書館）	73
4 学校・家庭・地域の連携による社会全体の教育力の向上	
（ 1 ） 親子ふれあい読書「家読」の奨励（図書館）	74
（ 2 ） 学校等と連携協力した読書活動の推進（図書館）	75
5 社会教育推進のための基盤整備	
（ 1 ） 中央公民館施設の整備（中央公民館）	76
（ 2 ） 図書館施設の整備（図書館）	77
6 文化財の保護・保存	
（ 1 ） 県史跡「藩境塚」「野辺地戦争死者の墓所」ほか町内史跡管理（歴史民俗資料館）	78
（ 2 ） 旧野村家住宅離れ（行在所）の公開と維持管理（歴史民俗資料館）	79
（ 3 ） 文化財調査事業（歴史民俗資料館）	80
7 文化財の整備と活用	
（ 1 ） 文化財活用事業の実施（歴史民俗資料館）	81
8 郷土の歴史・文化・芸術の保存及び継承	
（ 1 ） 民俗芸能の保存と継承（歴史民俗資料館）	82
9 資料館施設の整備充実	
（ 1 ） 特別展・各種講習会等の普及事業の開催（歴史民俗資料館）	83
（ 2 ） 資料のデータベース作成・整備事業（歴史民俗資料館）	84
（ 3 ） 館内環境整備事業（歴史民俗資料館）	85

事務事業評価シート

施策名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	中央公民館
事務事業名	みんなの教室	担当者名	野坂 洸太

事業の目的・内容	町民の学習意欲に応えるため、魅力ある教室を開設し町民のふれあいと趣味の高揚を図るとともに生涯学習の一環として実施する。			
	収入 1,329,797円 支出 960,372円			
事業の対象	一般			
事業費	年度	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算
	金額	0千円	961千円	1,036千円

事業の実績・成果等 (数値)	受講生数	261人	教室	11団体	サークル	13団体
	講師謝金(振込手数料含)	859,360円				
	文化祭協力金	0円				
	事務費	57,232円				
	備品購入費	43,780円				
	予備費	0円				
	事業経費合計	960,372円				

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	成果：令和2年度は新型コロナウイルスまん延防止のため、全く活動できなかったが、令和3年度はコロナのまん延状況を見ながら活動することができた。 課題：高齢化により参加者が固定化傾向にあり、新たな参加者がなかなか増えない。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R2参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見(参考:令和2年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・新たな参加者を確保するには、「魅力ある教室」と「周知・広報」だと思います。 ・コロナ禍で残念だったが、今後も必要な事業だと評価します。 ・コロナ禍では自主活動となり、大変だったと思います。今後も若い方々が参加できるような教室が行えればよいと思っています。
--

評価委員意見(令和3年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・受講生261人の中に男性が9名のみなので、参加したくなるように広報することができたら良いと思う。 ・PRの仕方をさらに工夫して取り組んでほしい。 ・コロナ禍でも実施できたことは良かったと思います。 ・毎年同じ課題が繰り返されているようなので、ここで手を打って参加者問題を解決してほしい。

事務事業評価シート

施策名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	中央公民館
事務事業名	野辺地町文化祭	担当者名	野坂 洸太

事業の目的・内容	文化祭実行委員会を組織して開催し、芸能部門と展示部門で、日頃の練習成果や学習作品など発表。			
	文化振興協議会・みんなの教室・一般			
事業費	年度	令和 2 年度決算	令和 3 年度決算	令和 4 年度予算
	金額	0 千円	0 千円	157 千円

事業の実績・成果等(数値)	令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
---------------	------------------------------

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない	
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	令和3年度文化祭は、町民の健康・安全を最優先し、文化祭を中止とした。 令和2年度も中止しており、間が空いてしまった。その間、文化振興協議会加盟団体の中でも、コロナの影響により活動をやめ、解散した団体があり、文化祭を実施することとなっても、参加団体が減少する見込みである。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R2参考
		B	C	B	B	B	B

評価委員意見(参考:令和2年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・2年連続で中止になったのは残念。徐々に人の集まりは緩和されているので、代替行事案も計画に入れ、令和4年度は実施を望む。 ・コロナ禍で残念だったが、今後も必要な事業だと評価します。 ・令和2年度も中止となり、日頃から発表の場を目標にして練習を重ねていらした方々は残念に思っていると感じています。そんな中、ハワイフラダンスは身内で発表会ができてよかった。
--

評価委員意見(令和3年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で2年連続の中止となり評価はできないけれど、発表の場はなくてもそれぞれの団体が活動しているので、今後も継続してほしい。 ・コロナ禍での発表や、展示のより良い在り方を検討していく必要を感じる。 ・コロナ禍での中止は残念ですが、その影響で参加団体が減少する可能性があるのはもっと残念。 ・コロナ禍での中止はやむを得ない判断だと思う。
--

事務事業評価シート

施策名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	中央公民館
事務事業名	成人式	担当者名	野坂 洸太

事業の目的・内容	令和3年度中に20歳に達する新成人の門出を祝うため、成人式を開催する。			
	事業の対象 平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれの成人			
事業費	年度	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算
	金額	450千円	454千円	827千円

事業の実績・成果等 (数値)	令和4年1月9日 令和4年成人式の実施 新成人83名		
	記念品	180,000円	クララグッズ一式
	クリーニング代	48,462円	紅白幕、白布、国旗、町旗
	消耗品費	57,549円	
	印刷製本費	148,000円	プログラム、記念写真
	郵便料	19,640円	
	合計	453,651円	

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	令和4年成人式については、感染拡大防止対策として野辺地中学校を借り、広い会場で実施。令和5年以降も新型コロナウイルス感染状況に応じて、対策等をしっかり講じた上で実施したい。 また、成人年齢引き下げの法改正に伴い、成人式を二十歳を祝う会と名称変更した。対象者については、これまで通り20歳とする。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R2参考
		B	A	B	B	B	B

評価委員意見(参考:令和2年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・コロナがなければ成人式はあってもよいと思う。 ・コロナ禍で残念だったが、人生で節目となる行事なので、記念品やDVDを贈呈できたことは評価する。 ・町民一人一人の祝いの席を大切にしてほしい。成人式のお知らせの方法を考えてほしい。特にコロナ禍だからこその工夫が絶対必要と思います。内容も含めて。 ・できないことばかり考えるのではなく、どうすればより良いものになるのかの工夫がほしい。

評価委員意見(令和3年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・野辺地中学校での「二十歳を祝う会」を今後も続けて、未来ある子どもたちと共に時間を過ごせることを望む。コロナ対策を気を緩めることなく、成人になった一人一人にも求める必要がある。 ・町全体で祝っている雰囲気大切にしながら継続してほしい。 ・コロナ禍でも工夫しながら事業を実施できているので良かったと思います。 ・時代的に子どもだけの行事でなく、家族の大切な一つの行事となりつつあるので、そこへの配慮もお願いしたい。

事務事業評価シート

施策名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	図書館
事務事業名	各世代に対応した図書館事業の実施	担当者名	吉田 真希子

事業の目的・内容	生涯学習施設の拠点として、0歳から高齢者までを対象とした各種事業を実施し、趣味や学習の場を提供するとともに、読書の推進と文化の振興を目的に実施する。			
事業の対象	町民（乳幼児、小学生、中学生、一般）			
事業費	年度	令和 2 年度決算	令和 3 年度決算	令和 4 年度予算
	金額	38 千円	38 千円	40 千円

事業の実績・成果等（数値）	【乳幼児】ヨチヨチおはなし会（8回・親子16組延べ32名） 【小学生】おはなし工房（8回・56名）、 のへじふるさとカルタあそび（1回・11名） 【小学新1年生】のへじふるさとカルタの贈呈（1回・52点） 【乳幼児・小学生】ドキドキおはなし会（1回・26名） 【乳幼児～中学生】第61回読書マラソン（1回・89名） 【一般】大人の工作会（1回・8名） 【全年齢】読書 de スタンプラリー（2回・145名）、 本の展示（通年）、 古雑誌等無料譲渡会（48日間・148名、442点） 【ミニギャラリー】季節の壁面工作（ロビーにて随時展示）
---------------	--

事業の評価（自己評価）	必要性（町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）		
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない	
目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）			
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	

自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている
評価説明及び考察、課題	【成果】・新型コロナウイルスへの感染拡大防止のため、事業の縮小やおはなし会の中止、臨時休館により感染者やクラスターは発生しなかった。 ・感染対策を行い、子どもを対象とした事業を実施し読書推進に努めた。 【課題】・新型コロナウイルスへの不安等による、急速な子どもの読書離れが懸念される。 ・来館者の中には、検温や消毒をされずに利用される方もいる。 ※アルコール消毒過敏症の方等諸事情のある方を除く	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了	

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R2参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見（参考：令和2年度の評価意見）

<ul style="list-style-type: none"> ・読書マラソンという企画1つでも児童は本を借りている。本来子どもは本好きなので、周知だけは幅広く行ってもらいたい。 ・IT社会において読書文化というのは、これからの時代特に重要視される事業だと評価します。 ・コロナ対策をしながらの実施は努力しているのが伺えます。 ・コロナ禍の中実施したことは評価する。 ・コロナでありながらも工夫することで活動を続けていたことは評価できる。図書館は町民にとってとても安心できるスペースだと思うので、各年代を対象として活動の継続を望む。
--

評価委員意見（令和3年度）

<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の活動の更なる周知・広報を望む。 ・「読書離れ」への対応は、他の先進市町村の取組みを参考にしてはどうか。 ・新型コロナウイルス感染症対策をしながら実施できている事業とできていない事業があるようなので大変だと思いますが、計画した全ての事業ができるように更に工夫してほしいと思います。 ・行事としては継続してほしい。職員不足というのは仕方ないかもしれないが、それを言い訳にはしてほしい。
--

事務事業評価シート

施策名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	図書館
事務事業名	各種広報活動の充実	担当者名	吉田 真希子

事業の目的・内容	各世代に対応した細やかな広報活動を行い、図書館事業や読書活動を推進する。			
事業の対象	町民（乳幼児の保護者、小学生、中学生、一般）			
事業費	年度	令和 2 年度決算	令和 3 年度決算	令和 4 年度予算
	金額	70 千円	70 千円	70 千円

事業の実績・成果等 (数値)	○世代別図書館だよりの発行。 ・乳幼児の保護者対象：図書館だより「ほんわか」 1回・260部 ・小学生対象：図書館だより「わくわく」 3回・各500部 ・中学生対象：図書館通信「ティーンズ」 2回・各270部 ・一般対象：図書館だより 1回・毎戸配布5,600部、回覧500部
	○ホームページでは新着購入図書を紹介と蔵書検索、休館日のお知らせ、行事案内を掲載。 ○ツイッター ツイッター数：1,390ツイート、フォロワー数：754 (R4.3.31現在) ○その他 ブックスタート事業での「図書館利用案内」「ヨチヨチおはなし会の開催案内」を配布。

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない

自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている
評価説明及び考察、課題	<p>【成果】・おはなし工房を楽しみにし、毎回参加してくれる子どもがいる。</p> <p>【課題】・紙媒体で各世代向け「図書館だより」を発行しているが、あまり時間をかけられず一方的な情報発信となることが多い。対象者を意識して作成しているが、興味をひくような紙面づくりが難しい。</p> <p>【考察】・図書館システム更新後には、SNS等を活用した情報発信を今よりもできると考えられる。</p>	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了	

事務評価委員の評価

総合評価	C	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R2参考
		B	C	C	B	C	C

評価委員意見(参考:令和2年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページが休止中でも広報活動はできるはず。アナログ時代を思い返し、広報活動を行ってほしい。 ・現在実施している広報活動で、各世代に情報発信が適切に行われているか検討及び改善も必要と思います。 ・今後具体的にどのように情報発信していくのか。図書館システムが決まればと思う（紙でのお知らせのみか、ホームページか）。 ・ホームページ休止中は残念。財政が伴うと思うが、早期解決を望む。 ・ホームページも休止中、来年はツイッターも閉鎖。どのような方法で具体的な情報発信をしていくのかとても不安。

評価委員意見(令和3年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の働きは、工夫するともっと広く活動ができるのではないかと思います。 ・図書館だよりの紙媒体での発行・配布にはそれなりの予算が必要なため、小・中学生にはICT事業で利用している端末を利用してはどうか。
--

事務事業評価シート

施策名	次世代を担う青少年の育成	担当課名	中央公民館
事務事業名	文化少年団活動	担当者名	野坂 洸太

事業の目的・内容	学校教育活動以外において、青少年に文化活動を図り、青少年の健全育成を図る。		
事業の対象	小学生及び中学生		
事業費	年度	令和 2 年度決算	令和 3 年度決算
	金額	0 千円	0 千円
		令和 4 年度予算	0 千円

事業の実績・成果等(数値)	令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
---------------	------------------------------	--	--

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	青少年の健康・安全を最優先にし、令和3年度文化少年団は中止とした。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R2参考
		B	C	C	B	B	B

評価委員意見(参考:令和2年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・ スポ少と文化少年団は対になってこそ青少年の健全育成に役立つと思う。 ・ コロナ禍で残念だったが、今後も必要な事業だと評価します。 ・ コロナ禍での中止が続くと子どもたちも離れていくのではと心配になりますが、いろいろな活動を工夫して今後も続けてほしいです。

評価委員意見(令和3年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 青少年の育成のため、今後も継続を望む。コロナの流行で中止になっているのは本当に残念。 ・ これまでのことをリセットし、コロナ禍でも対応可能な活動について検討していく必要を感じる。 ・ コロナ禍での中止は残念です。今後再開する時にblankが影響すると思いますが、今後も継続してほしいです。
--

事務事業評価シート

施 策 名	地域を支える人材の育成	担当課名	図書館
事務事業名	図書館サークル・おはなしボランティアの育成	担当者名	吉田 真希子

事業の目的 ・内容	読書の楽しさや素晴らしさを伝えるおはなしボランティアやサークルを育成し、図書館との協働による読書の推進を図る。			
	町民			
事業費	年度	令和 2 年度決算	令和 3 年度決算	令和 4 年度予算
	金額	10 千円	10 千円	10 千円

事業の実績 ・成果等 (数値)	【朗読の会「秋桜」】(H7.5.18発足、会員数8名) 活動内容：定例会(月1回)、朗読のつどい(年1回)、学校への読み聞かせ訪問(10回)等21回 延べ人数：78名
	【おはなしサークル「虹色の会」】(H8.6.27発足、会員数12名) 活動内容：定例会(月1回)、学校への読み聞かせ訪問、図書館行事「ドキドキおはなし会(年1回)」への協力等36回 延べ人数：86名
	【子ども司書クラブ】(H28.10.6発足、会員数1名) 活動内容：図書館行事とカウンター業務の手伝い等2回 延べ人数：2名

事業の 評価 (自己 評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)	<input type="checkbox"/> 達成できている		
	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている		
<input type="checkbox"/> 達成できていない			

自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている
評価説明及び 考察、課題	<p>【成果】学校から次年度も来てほしいという要望があり、令和4年度も「朝の読み聞かせ」訪問を行っている。</p> <p>【課題】 ・新規会員の加入者がなかなか増えず、サークルの平均年齢が上がってきている。 ・新型コロナウイルスへの感染が懸念されるため、「子ども司書クラブ」は現在休止中としている。</p>	
事業の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了	

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R2参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見(参考:令和2年度の評価意見)

<p>・図書館司書の資格取得に年齢制限はないのだから、「あなたも資格を取ってみませんか」と中学生・高校生にもっと募集をかけてみてはどうか。</p> <p>・IT社会において読書文化というのは、これからの時代特に重要視される事業だと評価します。</p> <p>・今後も続けていってほしいです。</p> <p>・子ども司書クラブの会員数1名がとても寂しい。10年ほど前はもっと活動が盛んで、取り組み方も一生懸命だった。もう少し努力し盛り上げていただきたい。</p>
--

評価委員意見(令和3年度)

<p>・読み聞かせをされるボランティアの勉強の場(研修等)があればスキルアップにつながると思う。</p> <p>・近隣市町村のボランティアサークル等とのタイアップを検討してはどうか。</p> <p>・コロナ禍でも一定の活動はできているので良かった。今後も工夫しながら継続してほしい。</p> <p>・高齢化がそんなに悪いこととは思えないのですが、やはり長く続けていくとしたら若い方の加入が必要な場合もあるのかもしれませんが、今の体制でも頑張って続けてほしいです。</p>

事務事業評価シート

施策名	学校・家庭・地域の連携による社会全体の教育力の向上	担当課名	図書館
事務事業名	親子ふれあい読書「家読」の奨励	担当者名	吉田 真希子

事業の目的・内容	肉声による親子ふれあい読書を推進するために実施。 ・健康づくり課所管「乳幼児健診」を活用し、ブックスタート（6ヶ月児対象）とブックスタートプラス（1歳6ヶ月児対象）を実施。ブックスタートでは、絵本の読み聞かせ、ベビーマッサージ、スタートバック（絵本、利用案内、家読CD等）を贈呈し、いつでも本を読んであげられるよう読書環境づくりに努める。 ・健康づくり課への妊娠届出時に県教育委員会発行「絵本でゆたかな親子の時間」（冊子）を配布し、赤ちゃん誕生前からの保護者の読書啓発に努める。 ・ヨチヨチおはなし会の開催（再掲）（3歳未満児対象）			
	事業の対象 乳幼児とその保護者			
事業費	年度	令和 2 年度決算	令和 3 年度決算	令和 4 年度予算
	金額	253 千円	10 千円	10 千円

事業の実績・成果等（数値）	<ul style="list-style-type: none"> ・ブックスタート事業 11回（親子34組延べ68名） ・ブックスタートプラス 6回（親子49組延べ98名） ・ヨチヨチおはなし会 8回（親子16組延べ32名）[再掲] ・乳幼児の保護者向け図書館だより「ほんわか」発行 1回（260部）[再掲] ・青森県教育委員会発行の「絵本でゆたかな親子の時間」冊子の配布 12名
---------------	---

事業の評価（自己評価）	必要性（町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）			
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない	

自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている
評価説明及び考察、課題	<p>【成果】ブックスタート後の1歳児健診でのアンケート結果をみると、絵本のプレゼントがきっかけとなり、9割の家庭で読み聞かせが行われていた。読み聞かせの頻度の幅はあるものの、今後も必要な事業と推察される。</p> <p>【課題】・1歳児健診の際のアンケートでは、新型コロナへの不安から「図書館利用」や「おはなし会への参加」を控えているとした回答が若干あった。</p>	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了	

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R2参考
		B	A	B	B	B	B

評価委員意見（参考：令和2年度の評価意見）

<ul style="list-style-type: none"> ・図書館デビューのきっかけとなっているようなので、幼児向けの読書推進は欠かせない。 ・「CD」→「DVD」で「聞く」→「見る・聞く」へ。配布することも検討していただきたい。 ・ふれあいのチャンスはほとんど無くなっているこの時代、少しでも本に触れて心豊かに親子がつながるきっかけになればと思います。 ・とても良い事業であるが、せっかくの贈呈品がうまく活用されていないことに問題がある。乳幼児と保護者が楽しく利用できるよう更なる努力を望む。

評価委員意見（令和3年度）

<ul style="list-style-type: none"> ・少しでも親子の読み聞かせが増加する活動を続けてほしい。 ・ブックスタート関連事業は重要である。 ・きっかけづくりになっているので、事業としての役割を十分果たしていると思います。今後も継続してほしいです。
--

事務事業評価シート

施策名	学校・家庭・地域の連携による社会全体の教育力の向上	担当課名	図書館
事務事業名	学校等と連携協力した読書活動の推進	担当者名	吉田 真希子

事業の目的・内容	図書館サークルをはじめ町の各種団体、学校、地域と連携し、読書活動の推進を図る。			
事業の対象	町民			
事業費	年度	令和 2 年度決算	令和 3 年度決算	令和 4 年度予算
	金額	10 千円	10 千円	10 千円

事業の実績・成果等 (数値)	【学校・幼稚園・保育園】			
	・小学校「朝の読書」での読み聞かせ	40回 (延べ758名)		
	・高校インターンシップの受入	1回 (2日間・延べ6名)		
	・図書館見学・生活科探検の受入等	4回 (21名)		
	・小学校への配本	1回 (300冊)		
	・幼稚園・保育園への巡回配本	6か所 (320冊)		
	・県立図書館緊急図書セット活用貸出	8か所 (370冊)		
	【その他】			
	・団体貸出	8団体 (288冊)		
	・朗読の会「秋桜」主催「朗読のつどい」への後援			
	・野辺地ロータリークラブ主催読書感想文コンクールへの審査協力			

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない

自己評価	B	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている
評価説明及び考察、課題	【成果】・新型コロナへの感染対策を意識しながら、図書館サークルや関係団体と連携を図り読書活動の推進に取り組むことができた。今後も引き続き、関係団体と協力しながら読書の推進を図る。 ・青森県立図書館緊急図書セットを活用した貸出を行ったところ、利用した小学校放課後児童クラブから好評であった。	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了	

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R2参考
		B	A	B	A	B	A

評価委員意見(参考:令和2年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・学校への広報活動をより活発にしてほしい。学校にはない本が図書館にあるというのを強調してほしい。 ・IT社会において読書文化というのは、これからの時代特に重要視される事業だと評価します。 ・継続を希望します。 ・読書による知識は自分の財産であると思うので、これからも継続してほしいです。
--

評価委員意見(令和3年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・各学校の図書館の様子を知ってほしい。そして学校への何かしらの活動をアクションしてほしい。そのことによって、学校にない本を図書館へ借りに行けるようになってほしい。 ・ICT活用のための予算も欲しいところである。 ・読書文化は重要なので、関係団体と今後も連携して継続してほしいです。 ・本離れが進んでいるというのを実感しているのであれば、興味をそそるアイデアでなんとかくい止めてほしい。本から学ぶ知識や情報はたくさんあるのもったいない。
--

事務事業評価シート

施策名	社会教育推進のための基盤整備	担当課名	中央公民館
事務事業名	中央公民館施設の整備	担当者名	野坂 洸太

事業の目的・内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策 ・中央公民館環境整備 			
事業の対象	施設及び設備			
事業費	年度	令和 2 年度決算	令和 3 年度決算	令和 4 年度予算
	金額	1,067 千円	19,796 千円	1,036 千円

事業の実績・成果等 (数値)	○主なもの			
	駐車場区画線設置工事	374,000円		
	自動ドア改修工事(外側)	440,000円		
	塔屋漏水補修工事	3,592,600円		
	屋内消火栓用非常用電源設置工事	8,910,000円		
	空調設備改修工事	6,479,000円		

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない
自己評価	B	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	【成果】 必要な補修工事及び新型コロナウイルス感染症対策の環境整備ができた。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R2参考
		B	A	B	B	B	A

評価委員意見(参考:令和2年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・公民館は誰もが使う公共施設。毎年環境整備は必要だと思う。 ・施設を閉鎖することなく対策を適切に行い、利用できる状態で維持管理されているので評価する。 ・今後大地震がくると言われていますが、調理室の食器のガラス窓に透明シートなどを貼ったりして、お皿が飛んでこないようにした方が安全だと思います。 ・コロナ対策の備品購入としては、妥当だと思う。
--

評価委員意見(令和3年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・地震がきても皿が飛んでこないように、実習室の食器棚のガラスにシートを貼ってほしい。 ・必要な整備ができていると思います。今後も計画的に進めてほしい。 ・古い改修工事等で維持していただいてありがたい。少しずつでよいので災害用に実習室に手をつけ、大きな事故の起きない改修をお願いしたい。
--

事務事業評価シート

施策名	社会教育推進のための基盤整備	担当課名	図書館
事務事業名	図書館施設の整備	担当者名	吉田 真希子

事業の目的・内容	・施設の修繕や環境整備等を行い、利用に供する。			
事業の対象	施設及び設備			
事業費	年度	令和 2 年度決算	令和 3 年度決算	令和 4 年度予算
	金額	2,928 千円	4,421 千円	100 千円

事業の実績・成果等 (数値)	○主なもの			
	【改修・更新・経年劣化等による修繕】 ・トイレボールタップ修繕 (5月) 12,100円 ・ミニ流水音発生器6台設置 (7月) 7,920円 ・自動ドア改修工事一式 (9月) 2,854,500円 ・防犯カメラ更新工事一式 (10月) 1,210,000円 ・ボイラー給油用ギヤポンプ修繕 (2月) 229,900円 ・ポンペ庫屋根葺き替え修繕 (3月) 68,200円 ・正面玄関等照明交換一式 (3月) 37,840円			

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている	
評価説明及び 考察、課題	【成果】・施設の修繕や環境整備等を行い、利用環境を整えることができた。 ・女子トイレの個室に簡易流水音発生器を設置したところ、利用者に喜ばれた。		
	【課題】・老朽化により修繕箇所が増加傾向にある。専任司書1名が図書館業務と並行しながらの修繕対応は厳しい。適正な職員配置等が求められる。		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R2参考
		B	A	B	B	B	B

評価委員意見(参考:令和2年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・施設を閉鎖することなく対策を適切に行い、利用できる状態で維持管理されているので評価する。 ・担当課の評価のとおり。 ・コロナ対策の備品購入により更に安心感を高められ、町民にもゆっくり利用してもらえる施設になったのではないかと思います。
--

評価委員意見(令和3年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の利用者が使いやすくなり、喜ばれていることは良いと思う。今後も限られた予算の中で修繕してほしい。 ・施設の老朽化で整備箇所が増加しているとのことですが、今後も計画的に進めてほしいです。

事務事業評価シート

施策名	文化財の保護・保存	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	県史跡「藩境塚」「野辺地戦争戦死者の墓所」ほか町内史跡管理	担当者名	山崎 杏由

事業の目的・内容	<ul style="list-style-type: none"> ・県史跡「藩境塚」「野辺地戦争戦死者の墓所」「一里塚」の維持管理。 ・町指定・未指定史跡の維持管理。 			
事業の対象	一般			
事業費	年度	令和 2 年度決算	令和 3 年度決算	令和 4 年度予算
	金額	548 千円	521 千円	549 千円

事業の実績・成果等 (数値)	支出	藩境塚維持管理費	500,598円
		戦死者の墓所事業費	20,000円
	<ul style="list-style-type: none"> ■藩境塚 開放期間：4月5日～11月30日（公衆トイレ清掃/週5日） ■野辺地戦争戦死者の墓所 開放期間：通年（花壇整備/馬門長生会） ■一里塚 開放期間：特になし（2か月に1回草刈りを実施） ■町指定・未指定史跡：修繕等なし 		
	2		

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	
自己評価	C	成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多い	
評価説明及び考察、課題	成果： 史跡の維持管理は図れており、利用者から大きな不満の声等はない。 課題： ・一里塚公有化と活用の検討。案内板等の老朽化及び記載内容の更新。 ・各史跡に設置している案内板等の修繕。 ・藩境塚公衆トイレの老朽化が見られ、修繕が必要。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R2参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見(参考:令和2年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した施設の改修が必要と思うが予算もかかるので、何を優先して改修するかも検討が必要と思う。 ・少しずつゆっくりではあるが町民の目に映る時間も増え、環境整備も行われ、大事に守っていくのだということが伝わってくる。

評価委員意見(令和3年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・町の限られた予算の中で今後も修繕を望む。藩境塚公衆トイレの老朽化は、利用者が年間を通してどれくらいいるのか分からないが、速やかに修繕してほしいと思う。 ・しっかりと継続してほしい。 ・継続して適切に維持管理できていると思います。今後も継続してほしい。
--

事務事業評価シート

施策名	文化財の保護・保存	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	旧野村家住宅離れ（行在所）の公開と維持管理	担当者名	山崎 杏由

事業の目的・内容	国登録有形文化財[旧野村家住宅離れ]の公開と維持管理。			
事業の対象	一般			
事業費	年度	令和 2 年度決算	令和 3 年度決算	令和 4 年度予算
	金額	408 千円	656 千円	498 千円

事業の実績・成果等 (数値)	公開期間：4月1日～11月30日			
	支出	行在所維持管理費		655,277円
	施設の公開、通常の維持管理、池掃除のほか、庭園内の樹木と桜の剪定を実施。文化財防火デーには消防訓練を実施した。			
見学者（記帳者）数：590人（うち町外217人） ※R2記帳者：586人（うち町外140名）				

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない	

自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている
評価説明及び考察、課題	成果：継続し町内見学者が増え、郷土史への関心を高める施設となっている。 課題： <ul style="list-style-type: none"> ・ 通常は無人の施設なので防災・防犯上の課題がある。 ・ 見学者への駐車スペースの確保と庁舎建設に伴う見学者の安全確保。 ・ 修繕が必要な箇所が見られることから、計画的な改修を行いたい。 	
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了	

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R2参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見(参考:令和2年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 町内利用者は減っていないので、修繕は計画的に行ってほしい。 ・ 衛生管理が行き届いていれば見学者は増えると思うので、評価します。 ・ 行在所を町民に公開できる機会をたくさん作っていただいて、大切な文化財への興味を町民にいだかせているのは有難いです。人のいない時の防火面など不安な部分もあるので、その解消がこれからの課題かと思います。
--

評価委員意見(令和3年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 町の宝物と言ってもよいと思う行在所が町外の方々にたくさん見学されていて嬉しく思う。時々イベントもあり、今後の発展が楽しみでもある。これからも何が最善なのかを考えながら色々進めてほしい。 ・ 町外へのPRについては、工夫の余地があると思う。 ・ 教職員ふるさと研修等での活用もされ、良いと思います。今後も継続して管理してほしい。 ・ コロナにより若干の見学人数は減っているが、公開をこれから先も継続してほしい。直接触れあうことのできる文化財でとても貴重である。
--

事務事業評価シート

施策名	文化財の保護・保存	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	文化財調査事業	担当者名	山崎 杏由

事業の目的・内容	町内の指定・未指定文化財の保護と活用を図るために、文化財調査を行う。 また、調査文化財は保存と継承を図るため、文化財指定（町・県等）を進める。			
事業の対象	一般			
事業費	年度	令和 2 年度決算	令和 3 年度決算	令和 4 年度予算
	金額	745 千円	878 千円	1,137 千円

事業の実績・成果等（数値）	①祇園囃子・神楽の保存・継承に係る調査 弘前大学の調査を引き継ぎ、野辺地の山車行事に関する文化財調査を実施予定だったが、祭りが中止のため未実施となった。 ②資料館収蔵資料整備業務 弘前大学人文社会科学部民俗学研究室・博物館研究室へ委託し、収蔵資料(民俗)を活用するための史料調査・展示リニューアルを実施。完成はR4年度3月予定。 調査者：弘前大学人文社会科学部民俗学研究室 指導教授等2名+生徒25名			
---------------	--	--	--	--

事業の評価（自己評価）	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	成果： 調査により、収蔵資料の展示・活用方針を見出すことができた。 課題： ・調査結果を基に展示計画を作成したため、今後展示リニューアルを行う。 ・民俗調査を活用し、民俗文化財の保存・継承に関する取組みを検討したい。 ・調査をするうえで、話者や関係団体との関係づくりが必要不可欠。 ・調査内容や結果を知ってもらうための周知方法を検討する必要がある。		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R2参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見(参考:令和2年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・記録業務が2年度から3年度にスライドしたとのこと。期待したい。 ・歴史・文化保存のため、町民にとっても将来有効なものになる重要な事業です。またYouTube配信されているということで、全国区な活動も十分評価します。 ・たくさんのことを行えばならず、大変だったと思います。今後も貴重な資料作り等を継続してほしいと思います。 ・忘れ去られてしまう各地域の様々な文化を、風化させないために頑張してほしいです。

評価委員意見(令和3年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・町の文化財指定（町・県等）を進めていただき本当にありがとうございます。更に保存と継承を継続することを望みます。 ・事業の成果をもっとたくさんの町民に認識してもらえる機会を増やしたい。 ・今後も継続して野辺地町の文化財の保護をお願いしたい。
--

事務事業評価シート

施策名	文化財の整備と活用	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	文化財活用事業の実施	担当者名	山崎 杏由

事業の目的・内容	文化財の周知・活用と活用人財を育成するため、下記事業を実施した。			
	①縄文PR・活用事業の開催 ②日本遺産3港連携事業(日本遺産認知度向上・情報発信・人財育成事業)の実施 ③旧野村家住宅離れ(行在所)夜間特別公開の実施 ④北前文化継承事業(日本遺産のPRと活用人財育成)の実施			
事業の対象	一般			
事業費	年度	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算
	金額	1,258千円	2,188千円	1,935千円

事業の実績・成果等(数値)	1. 縄文PR・活用事業 ※国指定重要文化財・土偶をPRする事業 野辺地中学校美術部・県内デザイナーが縄文くららと町のPRアニメを作成。 2. 日本遺産3港連携事業 鯉ヶ沢・深浦町教委と連携し、スタンプラリー・巡回パネル展・まちあるきを実施。 また、地域の歴史を知る校外学習を町内3小学校で実施(参加児童/84名)。 3. 旧野村家住宅離れ夜間特別開放 来場者数/130名(R2/136名) 4. 北前文化継承事業(新規) 郷土料理教室・鯉ヶ沢町見学会を実施。
---------------	--

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)	<input type="checkbox"/> 達成できている		
	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている		
<input type="checkbox"/> 達成できていない			

自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている
------	---	-------------------------

評価説明及び考察、課題	成果： 他町や学校、団体と連携し、広く文化財の周知・活用を図ることが出来た。
	課題： ・継続して事業を実施しているため、認知度は高まっているように感じる。 ・校外学習やまちあるき等で学んだ知識を活用できる場づくりを検討。 ・事業効果や成果が短期的には見えない為、評価や改善が難しい。 ・若い世代に向けた情報発信方法の検討と取組を検討したい。

事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了
--------	---

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R2参考
		B	A	B	B	B	B

評価委員意見(参考:令和2年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・中学校の美術部・県内デザイナーと連携して、PRするためのチラシを製作したのは大変面白い試みである。 ・地元の文化財を知るや活かす等の活動が実施されているので、今後も継続して実施していく必要がある事業だと思います。 ・くららグッズを町外向けにもう少し広報してはどうか。
--

評価委員意見(令和3年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの事業を実施していて大変良いと思う。今後も継続を希望する。色々なアイデアが出て、更なる活用が期待されていくと思う。縄文くらの今後が楽しみである。 ・小学校対象の校外学習はぜひ継続してほしい。 ・町外と事業で連携して実施したり、学校の学習に取り入れたりと非常に良いと思います。今後も継続してほしい。 ・様々発信しているので、発信し続けてほしい。

事務事業評価シート

施策名	郷土の歴史・文化・芸術の保存及び継承	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	民俗芸能の保存と継承	担当者名	山崎 杏由

事業の目的・内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「祇園囃子」「ささ踊り」「権現舞」「沖揚げ音頭」などの民俗芸能の後継者育成支援や発表機会の充実に努める。 ・映像や音声による民俗芸能の保存に努める。 			
事業の対象	一般（民俗芸能保存団体）			
事業費	年度	令和 2 年度決算	令和 3 年度決算	令和 4 年度予算
	金額	0 千円	0 千円	0 千円

事業の実績・成果等（数値）	民俗芸能保存団体の現状調査を引き続き実施。 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度も調査ができなかった。			
---------------	--	--	--	--

事業の評価（自己評価）	必要性（町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）		
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input checked="" type="checkbox"/> できていない	
目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）			
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できていない	
自己評価	D	成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多い	
評価説明及び考察、課題	成果： 調査文化財の概要を把握することができた。 課題： <ul style="list-style-type: none"> ・各団体後継者難に苦勞しているため、後継者育成方法が課題。 ・コロナ禍により、民俗芸能の保存と継承が更に課題となっている。 ・芸能の保存、団体支援方法等を検討する必要があるが、手が回らない。 		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	C	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R2参考
		C	D	B	C	C	C

評価委員意見（参考：令和2年度の評価意見）

<ul style="list-style-type: none"> ・活動できないと伝達もできないというのはそのとおり。 ・民俗芸能保存団体の活動について、支援する方法を早急に決めて実施していく必要があると思う。 ・これからも中々大変な作業だと思います。愛好会など興味を持っている方々が中心となって、保存・継承も含めて資料作り等ができればと願います。

評価委員意見（令和3年度）

<ul style="list-style-type: none"> ・野辺地町には素晴らしい民俗芸能があるので、何とか工夫して周知と宣伝・広報し、まず町民が愛着を持ち、発信していけたらと願っている。 ・各団体との連携を更に強化（金銭的援助等も含む）する必要があると感じる。 ・民俗芸能者と協力し、DVD記録の作成等活動してほしい。 ・民俗芸能を知っている人がいるうちに早急に進めてほしい。口頭でなく文章等目に見える形で残っていれば、誰かが継承をしていってくれるはずである。

事務事業評価シート

施策名	資料館施設の整備充実	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	特別展・各種講習会等の普及事業の開催	担当者名	山崎 杏由

事業の目的・内容	郷土の歴史や文化財について理解を深める講座を開催し、郷土を愛する人財の育成を図る。			
	ふるさと学習やボランティアガイドの実施、企画展開催、関係団体と連携し、野辺地町の歴史に関する普及事業を実施する。 また、資料貸出や資料調査対応、歴史に関する出前講座等の対応をする。			
事業の対象	一般			
事業費	年度	令和 2 年度決算	令和 3 年度決算	令和 4 年度予算
	金額	21 千円	6 千円	25 千円

事業の実績・成果等 (数値)	1. 日本遺産パネル巡回展の開催			
	2. 各種講座の開催 ①ふるさと歴史講座 ※新型コロナウイルス感染症のため中止 ②古文書講座(入門編:9回/述べ参加者数103名)			
	3. ふるさと検定「のへじ検定」の開催 申込者:22名(初級/5名、中級/10名、上級/7名) ※新型コロナウイルスのため中止 小学生:76名(合格46名)、中学生:77名(合格18名)、高校:49名(合格33名)			

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)	<input type="checkbox"/> 達成できている		
	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できていない	

自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている
評価説明及び考察、課題	成果: 学校と継続した連携で実施でき、若年層への教育を更に図ることができた。	
	課題: ・歴史講座のマンネリ化が見られ、内容のブラッシュアップが課題。 ・事業の効果測定が難しいことから、成果が見えにくい。 ・人財育成のため小中高と連携を継続し、郷土を知る学習の定着を図る。	
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了	

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R2参考
		B	A	B	B	B	B

評価委員意見(参考:令和2年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと検定(初級)を小学生に勧め、実施してくださったのは有難かった。 ・のへじ愛を持った町民が1人でも増えるように、事業内容を見直しながら継続される事業だと思います。 ・ふるさと検定も1つのアイデアですが、更にいろいろな形で野辺地町を学ぶ・知る場が増えればますます野辺地マイスターが育っていくと思います。 ・ふるさと検定をもう少し受験者数を増やして、野辺地町そのものに興味を持つ人が増えるよう期待したい。

評価委員意見(令和3年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・野辺地町には歴史があるので、たくさんの人に知ってもらえるチャンスだと思う。色々な事業開催の継続を希望する。 ・「のへじふるさと検定」は、もう少し合格率が上がるように難易度を下げる等のリニューアルを検討してほしい。 ・継続してほしい。

事務事業評価シート

施策名	資料館施設の整備充実	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	資料のデータベース作成・整備事業	担当者名	山崎 杏由

事業の目的・内容	文化財保存を図るため、歴史民俗資料館収蔵資料の整理と管理を行う。 また、収蔵資料の活用を図るため、整備・調査を行う。			
事業の対象	一般			
事業費	年度	令和 2 年度決算	令和 3 年度決算	令和 4 年度予算
	金額	51 千円	0 千円	0 千円

事業の実績・成果等 (数値)	・収蔵資料の整理（リスト化・写真撮影）、データベース作成。			
-------------------	-------------------------------	--	--	--

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	C	成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多い	
評価説明及び考察、課題	成果：徐々にではあるが、資料の整理と管理が進んできている。 課題： <ul style="list-style-type: none"> ・遺跡発掘調査出土資料の管理や大型民具等の収蔵スペースの確保。 ・データの保存場所やデータを閲覧できる媒体（タブレット等）の検討が課題。 		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R2参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見(参考:令和2年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・徐々にだが、資料整備・管理が進んでいるとのこと。データベース化は大事なことなので、継続してほしい。 ・文化財は地元の大事な財産なので、今後も継続して実施されるべき事業だと評価します。 ・せっかく収集した大切な資料の活用法も、明確になれば更に来館数の増加につながるのではないかと。
--

評価委員意見(令和3年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・未来に残せる活動の一つなので、ぜひ今後も大変だと思うが継続を希望する。 ・適切なデータ管理について、継続してほしい。 ・更に重点化して続けてほしい。

事務事業評価シート

施策名	資料館施設の整備充実	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	館内環境整備事業	担当者名	山崎 杏由

事業の目的・内容	施設老朽化による修繕や、利用者のニーズに答えるための館内環境整備を行う。			
事業の対象	一般			
事業費	年度	令和 2 年度決算	令和 3 年度決算	令和 4 年度予算
	金額	1263 千円	343 千円	20 千円

事業の実績・成果等 (数値)	①新型コロナウイルス感染症対策用アクリルパネル購入	42,000円
	②館内消火器処分・購入	301,320円

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できていない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	成果：施設の適切な維持管理修繕等を行った。 課題：施設老朽化により、修繕箇所が年々増えている。 ・町の計画等を鑑みながら施設修繕を行い、環境整備を図りたい。 ・新型コロナウイルス感染症対策を講じた、利用者の安全の確保が必要。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	木村委員	玉川委員	前田委員	江刺家委員	村木委員	R2参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見(参考:令和2年度の評価意見)

- ・コロナ対策用で大きな決算額となったが必要なことなので、今後も環境整備を行ってほしい。
- ・施設を閉鎖することなく対策を適切に行い、利用できる状態で維持管理されているので評価する。
- ・今後も予算内で修繕してほしいです。
- ・古くてもきれいに使用する姿勢が伺える。土足でよいというのもまた、見学しやすい環境だと思う。

評価委員意見(令和3年度)

- ・建物が古いので修繕が多いと思うが、限られた予算内で工夫しながら続けてほしい。
- ・今後も計画的に進めてほしい。